

改善箇所説明図



リアコンビネーションライトにおいて、当該リアコンビネーションライト内部のクッション材の材質が不適切なため、クッション材に含まれる気化成分が後面方向指示器用LED（発光ダイオード）の電気基板の接続部を腐食させる場合がある。そのため、当該接続部が接触不良となり、後面方向指示器が点灯しないおそれがある。

改善措置の内容

全車両、リアコンビネーションライトを対策品と交換する。

識別

右ランプホルダーハウジングの側面中央部に黄色ペイントを塗布する。